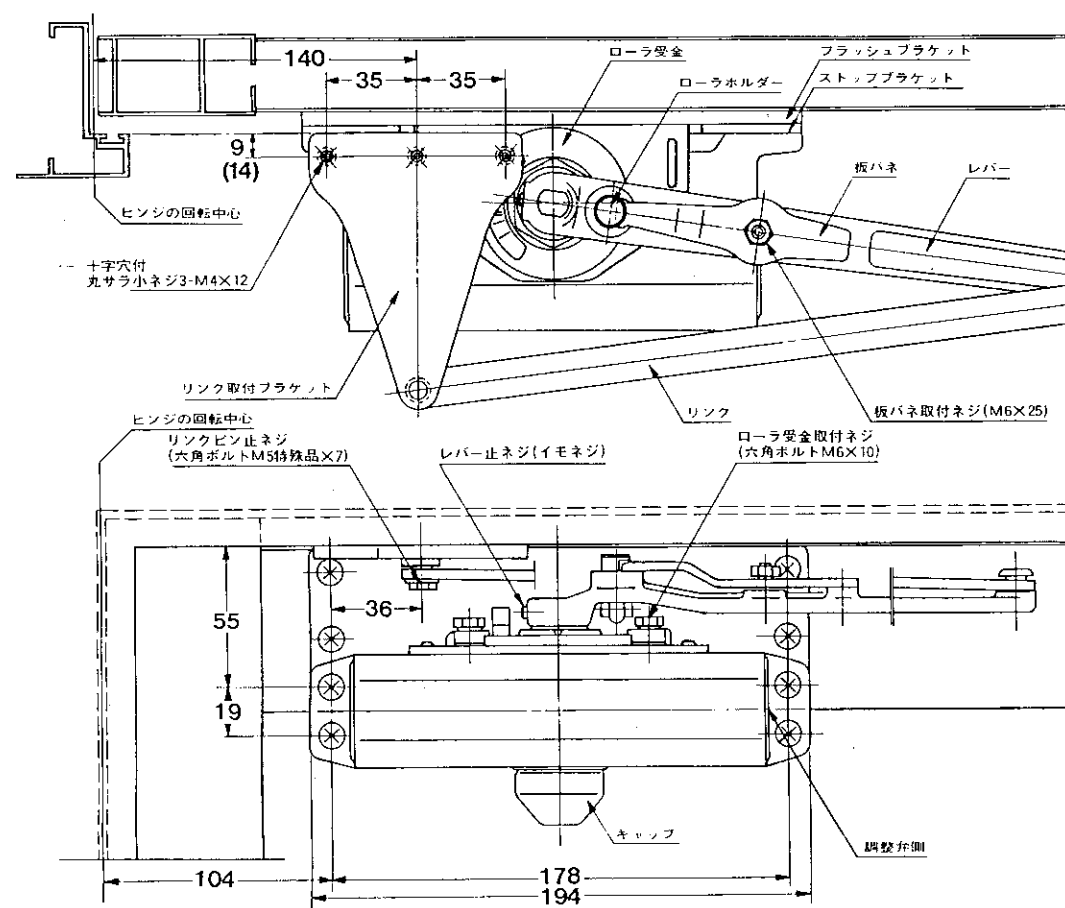


トヨサッシ ドア用 NHN No.152DAPT(A.F) ドアクローザ 取付説明書

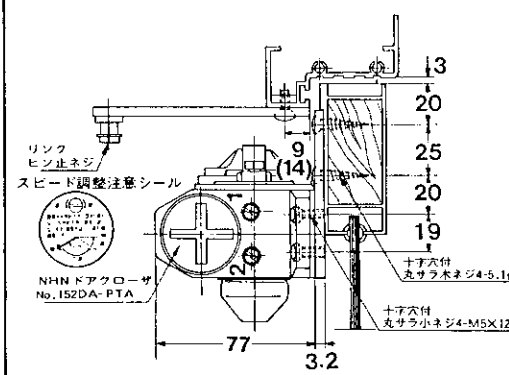
平行形ストップ装置付



() 寸法はロンカラー半外付枠の寸法

上記の取付図は右勝手扉に取付ける場合を示しています。
左勝手扉に取付ける場合は、右勝手の場合と同様に、ヒンジの回転中心から寸法を決めて下さい。

硝子ドア用取付方法



() 寸法はロンカラー半外付枠の寸法

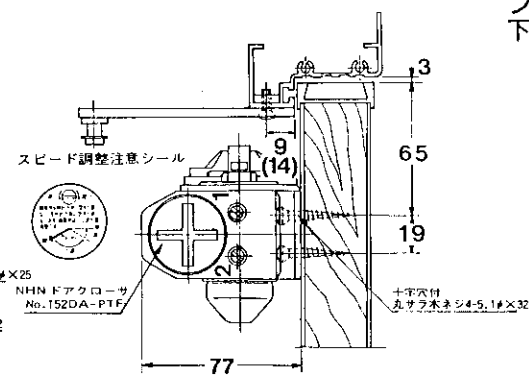
ストップ角度の調整

ローラ式ストップ装置ですら扉の保持が確実で、調整は容易、耐久性は絶大です。
標準形ストップ、平行形ストップ共に左右勝手は区別はなく、兼用できます。

ストップ角度の調整は次の要領で行って下さい。

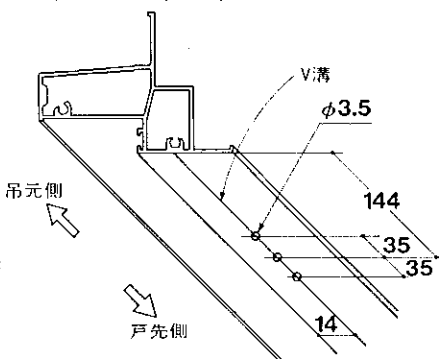
1. 取付ネジ2ヶ所をゆるめます。
2. 扉を開いて、希望のストップ角度のとき、ストップローラがどの位置に来るかを確かめておきます。
3. ローラ受金の谷部を前記の位置まで廻します。
4. 付属の工具を使って、取付ネジ(2ヶ所)をしっかりと締めて下さい。

フラッシュドア用取付方法

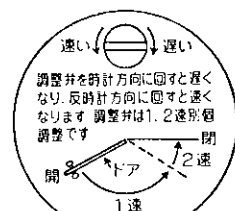


ロンカラー半外付枠の場合の ブラケット取付加工

下図の位置にφ3.5の下穴をあけてください。



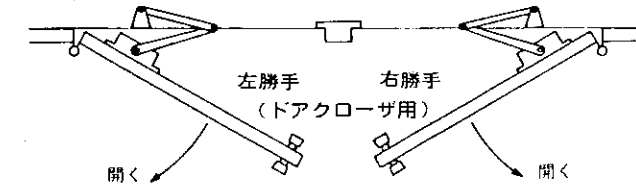
スピード調整注意シール見本



取付順序

1 扉には左開き右開きの区別があります。(ドアクローザは、左開き右開き共用形)

NHN ドアクローザを取付ける際には下の図をよくご覧いただき、左開き(左勝手)か右開き(右勝手)かよく確認した上でご使用ください。

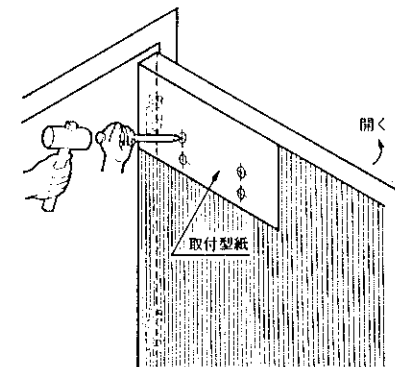


注意事項

- 平行形と標準形とは、ドアクローザ体が異なりますので、ご注意ください。
- ドアクローザ体、およびリンク取付ブラケットの取付部には、必ず厚さ3.2mm以上の裏板をご使用ください。

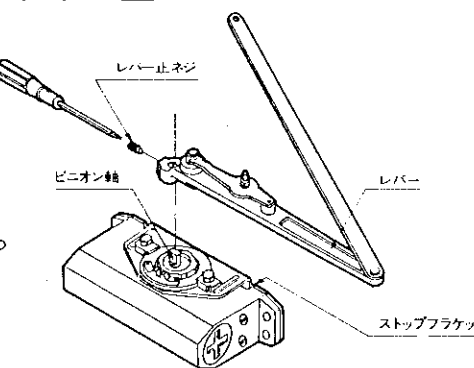
2 本体の取付位置を決めてください。

扉を開けて、付属の型紙を本体に当て、型紙の説明に従って、ポンチなどで扉に印を付けて、穴をあけてください。



3 ピニオン軸にレバーをはめ込み しっかりネジ止めしてください。

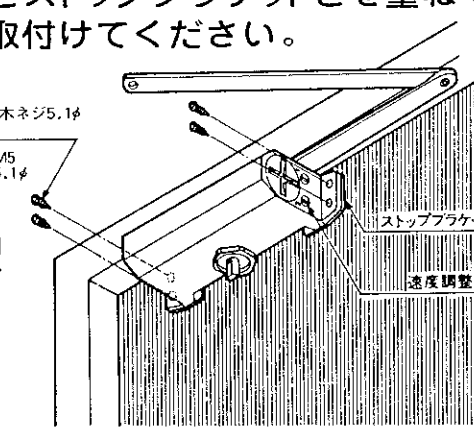
本体の速度調整弁がヒンジと反対の方向に向くよう、本体上側、のピニオン軸にレバーをはめ込み、しっかりネジ止めしてください。



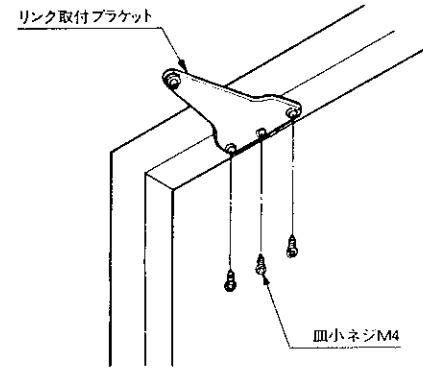
4 本体とストップブラケットとを重ねて 扉に取付けてください。

フラッシュドア
コロネット付ドア: 丸皿木ネジ5.1#
硝子ドア用: 丸皿小ネジM5
丸皿木ネジ5.1#

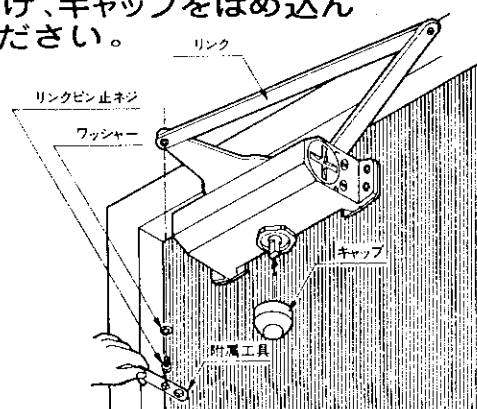
本体の速度調整弁を必ずヒンジと反対側の方向に向けてください。



5 リンク取付ブラケットを上枠に 取付けてください。

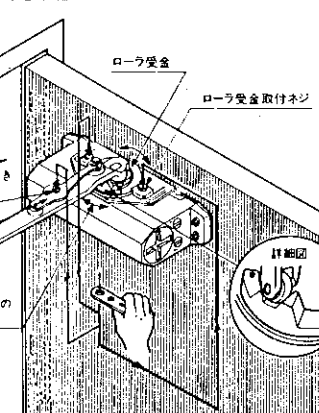


6 リンクをリンク取付ブラケットに 組付け、キャップをはめ込んで ください。



7 ストップ角度を調整してください。

- 出荷時のストップ保持角度は右勝手用90°位置にセットされています。
- ストップ角度の調整を必要とする場合は、付属の工具を使って、ローラ受金取付ネジ(2箇所)をゆるめ、ローラ受金を希望の位置に変えたあと、ローラ受金取付ネジをしっかりと締付けてください。ストップ角度は任意の位置に調整できます。位置に決定する。
- ストップの強さは付属の工具を使って、ストップ板バネのナットをゆるめると力は弱く、ナットを締めると、力は強くなります。

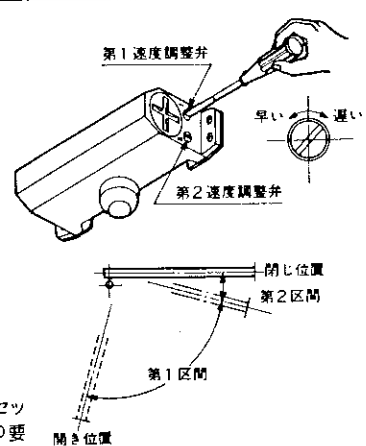


8

閉じ速度を調整 してください。

- 閉じ動作は2区間に分かれています。
- 第1区間は第1速度調整弁で、第2区間は第2速度調整弁で別個に調整します。

注意 出荷時には、標準スピードにセットしていますが、必要であれば図の要領でスピード調整してください。



製造元 ダイハツディーゼル株式会社